

### 支川浄化対策

長良川に流入する境川や桑原川において、水質改善施設の整備を行っています。



## 新しい河川環境の創出

### 人工河川

右岸溢流堤には、約250mの人工河川があり、親水性のある広場になっています。このうち、長さ100m、幅5mと2.5mの2つの水路は10月～11月にかけて、水産振興策の一環として利用されます。



人工河川上流部

### 渚プラン

地盤沈下などにより失われた河口域の渚(なぎさ)を、揖斐・長良川のしゅんせつ土砂を利用して、新たに創り出しました。渚では、ヨシが繁茂するとともに、野鳥や魚が集まり、多様で豊かな生態系が保たれます。



### 人工干潟

水生生物等の生息環境を創出するため、揖斐・長良川の河川改修に伴って発生したしゅんせつ土砂を利用して、人工干潟を2カ所(城南沖・長島沖)造成しました。

それぞれの広さは約20ヘクタールです。これにより、アサリ、ハマグリ等の生息域が広がるとともに、鳥類等の餌場や休息地にも利用できるようになります。



長島沖(右:木曽川・左:長良川)

### 多自然型川づくり

プランケット前面に、魚類及び植生等生態系に配慮した護岸を施工しています。

